

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	公益財団法人 千葉ヘルス財団	県所管課	健康福祉部疾病対策課
代表者	代表理事 平山 登志夫	電 話	043-223-2576
所在地	千葉市中央区市場町1-1健康福祉部疾病対策課内		
電 話	043-223-2663		
設立年月日	平成3年6月1日		
ホームページ アドレス	http://www.chiba-health.or.jp		
事業内容	公益目的事業(難病患者早期支援・臓器移植等事業) ・在宅ケア推進事業 ・老人・難病・終末期医療推進事業 ・臓器不全対策事業		

1 出資等の状況(H29.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	577,356
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	281,572	48.8%	1	
医療関係者	126,200	21.9%	2	
県内市町村	117,322	20.3%	3	
銀行	24,403	4.2%	4	
ボランティア	19,788	3.4%	5	
経済団体他	8,071	1.4%	6	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H29.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
	その他		

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	26年度	27年度	28年度
総資産	605,836	595,709	584,727
負債	716	737	756
(うち有利子負債)	0	0	0
純資産	605,120	594,972	583,971
累積損益(利益剰余金)	8,234	8,088	6,615

(2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	26年度	27年度	28年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	5,688	6,055	5,496
経常損益	△9,074	152	△1,473
当期損益	10,802	△145	△1,473
減価償却前当期損益	11,497	428	△1,157

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	26年度	27年度	28年度
借入金残高	0	0	0
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	0	0	0
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	26年度	27年度	28年度
委託料	臓器移植対策普及啓発事業	440	440	377
補助金・交付金・負担金				
合 計		440	440	377

(2) その他

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	26年度	27年度	28年度
利子補給				
税の減免額	法人県民税均等割の減免	20	20	20
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合 計		20	20	20

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	26年度	27年度	28年度
委託料のうち再委託したもの	臓器移植対策普及啓発事業	440	440	377
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの				

6 役職員の状況

(1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	27年度	28年度	29年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員			
常勤職員数	0	0	0
うち県退職者			
うち県派遣職員			

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	27年度	28年度	29年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	*	*	*
平均年収(千円)	*	*	*
職員数(県派遣又は県OB)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
職員平均年齢			
平均年収(千円)			

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成29年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	関与縮小
改革方針(概要)	設立当初と比較し、医療保険や社会保障制度などの社会環境が変化しているため、財団の実施する事業の成果、在宅医療や難病医療、移植医療などの分野における財団の役割・必要性など十分、分析・検証し、事業の見直しを図る。
取組状況	特記事項として記載している ①難病患者の在宅療養支援に向けての早期支援 ②臓器移植の積極的推進 ③広報活動の強化 にむけて事業を実施している。
その他(特記事項等)	・事業の充実等に向けた新たな取組 (1)難病患者の在宅診療支援に向けての早期支援 在宅ケア研修会の地域での実施 (2)臓器移植の積極的推進 若年層向けポスターの作成や高校生を対象とした臓器移植出前講座の実施 (3)広報活動の強化 パンフレットの作成及び事業活動状況等の新聞紙上への掲載